



平成 28 年 4 月 19 日
(公財) 横浜市芸術文化振興財団
横浜美術館

「こどもの日」特別イベント

5月5日(木・祝)横浜美術館はどなたでも観覧料無料!



撮影:空木靖之

左:複製技術と美術家たち展/パウル・クレー
《ホフマン的な場面》1921年 富士ゼロックス版画コレクション
右:コレクション展/渡辺幽香《幼児図》1893年



横浜美術館は、こどもの日を記念して、来る2016年5月5日(木・祝)当日に限り、「複製技術と美術家たち」展、「横浜美術館コレクション展 2016年度第1期」をどなたでも観覧料無料でご覧いただける無料開館を実施いたします。

また、当日は横浜美術館メールニュース新規登録キャンペーンを実施し、その場で新規でご登録いただいた先着200名様に、横浜美術館コレクション作品がデザインされた「横浜美術館オリジナルポーチ」をプレゼントします。

ぜひこのゴールデンウィーク期間中に多くの方にご観覧いただきたく、広くご報道いただければ幸いです。

無料観覧日:2016年5月5日(木・祝) 10:00~18:00(最終入館は 17:30)

[富士ゼロックス版画コレクション×横浜美術館](#)

[複製技術と美術家たちーピカソからウォーホルまで \(2016年4月23日~2016年6月5日\)](#)

写真印刷や映像などの「複製技術」が高度に発達・普及し、誰もが複製を通して美術を楽しむことができる時代に、ピカソを始め20世紀の欧米を中心とする美術家たちが、どのような芸術のビジョンをもって作品をつくっていったのかを、富士ゼロックス版画コレクションと横浜美術館の所蔵品約400点によって検証します。(詳細は別添チラシ参照)

[横浜美術館コレクション展 2016年度第1期 \(2016年4月23日~2016年9月11日\)](#)

この夏開催される企画展「メアリー・カサット」展(会期:6月25日~9月11日)に連動して、女性アーティストの活躍に焦点を当てます。また、写真展示室では、アメリカ出身のカサットが活躍した時代に焦点をあて、1860年代から1940年代までのアメリカ写真の展開を特集します。

※この機会に、ご取材いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は17時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

経営管理グループ 広報・渉外チーム 担当グループ長 西澤 Tel 045-221-0368
広報担当 宮野、藤井、長濱 Tel 045-221-0319